



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年10月27日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 医学生物学研究所
コード番号 4557 URL http://www.mbl.co.jp/
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 公政
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括本部長 (氏名) 中井 邦彦 TEL 052-238-1901
四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	3,495	△3.7	52	—	8	—	1	△99.4
29年3月期第2四半期	3,629	△4.9	△97	—	△75	—	194	—

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 △2百万円 (—%) 29年3月期第2四半期 101百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	0.23	—
29年3月期第2四半期	37.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	10,104	6,963	68.9	1,346.76
29年3月期	10,296	6,966	67.7	1,347.27

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 6,963百万円 29年3月期 6,966百万円

当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益、1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,100	△3.4	50	△41.3	△170	—	△189	—	△36.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式併合の影響を考慮しております。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	5,211,800株	29年3月期	5,211,800株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	40,958株	29年3月期	40,958株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	5,170,842株	29年3月期2Q	5,170,939株

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の業績予想について)

当社は、平成29年6月22日開催の第48回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の連結業績予想は以下のとおりであります。

1株当たり当期純利益 通期 Δ 7円31銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)のわが国経済は、雇用環境の改善など緩やかな回復基調にあるものの、中国経済の減速傾向や米国による保護主義政策、中東情勢の不安定化や北朝鮮情勢の緊迫化による地政学的リスクの高まりなどから、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

こうした中、当第2四半期連結累計期間の売上高34億95百万円(前年同四半期比3.7%減)、営業利益52百万円(前年同四半期は営業損失97百万円)、経常利益8百万円(前年同四半期は経常損失75百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益1百万円(前年同四半期比99.4%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(ア) 試薬事業

臨床検査薬分野では、競合等により市場環境の厳しい状況が継続しているほか、従来連結子会社であった米国 MBL International Corporation (MBLI) が持分法適用関連会社となったことが影響したものの、主力の自己免疫疾患検査試薬で皮膚筋炎の診断補助の3製品およびその関連試薬、がん関連検査試薬の売上が伸長したことなどから、分野全体の売上高は前年同四半期並となりました。

基礎研究用試薬分野では、モノクローナル抗体製品群の売上が伸長し、販売に注力するテトラマー製品が堅調であった一方で、一部商品や受託サービスを中止したことによる売上高の減少や、MBLIの非連結化の影響により当分野全体の売上高は前年同四半期を大幅に下回りました。

婦人科関連検査分野においては、子宮頸がん検査に関連する試薬等の売上が伸長したことから、当分野全体の売上高は、前年同四半期を上回りました。

このほか、国内グループ企業の再編に伴い売上高が大幅に減少したことにより、試薬事業全体の当第2四半期連結累計期間の売上高は34億65百万円(前年同四半期比3.7%減)でしたが、原価改善および経費見直しにより、セグメント利益は47百万円(前年同四半期はセグメント損失1億3百万円)となりました。

(イ) 投資事業

投資事業においては、ファンドの管理収入により、当第2四半期連結累計期間の売上高は30百万円(前年同四半期比0.6%減)、セグメント利益は5百万円(前年同四半期比9.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(ア) 資産

当第2四半期連結会計期間末における総資産は101億4百万円となり、前連結会計年度末に比較して1億91百万円減少しました。

・流動資産：当第2四半期連結会計期間末で58億69百万円となり、前連結会計年度末より2億92百万円減少しました。

これは主に、商品及び製品が60百万円増加した一方で、現金及び預金が3億47百万円減少したためです。

・固定資産：当第2四半期連結会計期間末で42億35百万円となり、前連結会計年度末より1億1百万円増加しました。

1) 有形固定資産は25億95百万円となり、前連結会計年度末より2億13百万円増加しました。

これは主に、建設仮勘定が2億48百万円増加したためです。

2) 無形固定資産は1億円となり、主に償却に伴い前連結会計年度末より12百万円減少しました。

3) 投資その他の資産は15億40百万円となり、前連結会計年度末より99百万円減少しました。

これは主に、関係会社長期貸付金が2億4百万円増加した一方で、長期貸付金が1億72百万円、投資有価証券が40百万円、長期前払費用が27百万円減少したためです。

(イ) 負債

当第2四半期連結会計期間末における負債の額は31億41百万円となり、前連結会計年度末に比較して1億89百万円減少しました。

・流動負債：当第2四半期連結会計期間末で19億3百万円となり、前連結会計年度末より2億57百万円減少しました。

これは主に、支払手形及び買掛金が1億16百万円、その他に含まれる未払消費税等が1億4百万円減少したためです。

・固定負債：当第2四半期連結会計期間末で12億37百万円となり、前連結会計年度末より68百万円増加しました。

これは主に、長期借入金が45百万円増加したためです。

(ウ) 純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産の額は69億63百万円となり、前連結会計年度末に比較して2百万円減少しました。

自己資本比率は68.9%（前連結会計年度末は67.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年4月25日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,505,992	2,158,212
受取手形及び売掛金	1,707,576	1,713,941
商品及び製品	810,507	870,865
仕掛品	612,011	616,445
原材料及び貯蔵品	454,033	439,500
その他	311,972	91,381
貸倒引当金	△239,798	△20,995
流動資産合計	6,162,295	5,869,351
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,792,833	1,746,107
機械装置及び運搬具(純額)	48,943	43,007
土地	96,086	96,086
リース資産(純額)	49,453	69,768
建設仮勘定	38,317	286,396
その他(純額)	356,299	353,687
有形固定資産合計	2,381,933	2,595,054
無形固定資産		
のれん	904	674
その他	111,928	99,682
無形固定資産合計	112,833	100,356
投資その他の資産		
投資有価証券	162,741	122,671
長期貸付金	271,305	98,411
関係会社長期貸付金	788,396	992,592
長期前払費用	96,347	68,448
その他	644,385	601,496
貸倒引当金	△323,512	△343,395
投資その他の資産合計	1,639,663	1,540,225
固定資産合計	4,134,429	4,235,636
資産合計	10,296,725	10,104,987

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	306,531	189,953
短期借入金	1,047,634	1,020,356
未払法人税等	61,810	43,695
その他	745,419	649,612
流動負債合計	2,161,396	1,903,616
固定負債		
長期借入金	1,136,497	1,181,529
繰延税金負債	3,767	4,110
その他	28,537	51,847
固定負債合計	1,168,802	1,237,486
負債合計	3,330,198	3,141,103
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,482,936	4,482,936
資本剰余金	4,198,562	4,198,562
利益剰余金	△1,698,272	△1,697,075
自己株式	△43,754	△43,754
株主資本合計	6,939,471	6,940,668
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,987	19,789
為替換算調整勘定	8,068	3,426
その他の包括利益累計額合計	27,056	23,215
非支配株主持分	0	0
純資産合計	6,966,527	6,963,884
負債純資産合計	10,296,725	10,104,987

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	3,629,233	3,495,850
売上原価	1,524,249	1,466,790
売上総利益	2,104,983	2,029,059
販売費及び一般管理費	2,202,964	1,976,087
営業利益又は営業損失(△)	△97,981	52,972
営業外収益		
受取利息	4,838	9,275
持分法による投資利益	106,527	—
為替差益	—	3,937
その他	30,139	7,975
営業外収益合計	141,505	21,188
営業外費用		
支払利息	15,332	8,517
持分法による投資損失	—	56,432
為替差損	100,712	—
その他	2,925	505
営業外費用合計	118,970	65,456
経常利益又は経常損失(△)	△75,445	8,704
特別利益		
固定資産売却益	0	—
国庫補助金	15,685	9,351
投資有価証券売却益	57,668	999
関係会社株式売却益	20,180	—
新株予約権戻入益	14,288	—
持分変動利益	227,342	—
特別利益合計	335,165	10,351
特別損失		
固定資産除却損	292	3,869
固定資産圧縮損	6,720	—
投資有価証券評価損	—	0
投資有価証券売却損	27,213	—
特別損失合計	34,225	3,869
税金等調整前四半期純利益	225,493	15,185
法人税、住民税及び事業税	30,625	13,988
法人税等合計	30,625	13,988
四半期純利益	194,868	1,197
非支配株主に帰属する四半期純利益	140	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	194,728	1,197

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	194,868	1,197
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△39,081	801
為替換算調整勘定	△45,661	△4,882
持分法適用会社に対する持分相当額	△9,084	240
その他の包括利益合計	△93,827	△3,840
四半期包括利益	101,040	△2,642
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	101,274	△2,642
非支配株主に係る四半期包括利益	△233	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	225,493	15,185
減価償却費及びその他の償却費 のれん償却額	221,944	201,027
投資事業組合運用損益(△は益)	241	207
固定資産除売却損益(△は益)	536	499
固定資産圧縮損	291	3,869
貸倒引当金の増減額(△は減少)	6,720	—
創業者功労引当金の増減額(△は減少)	△21,113	2,243
新株予約権戻入益	△101,162	—
受取利息及び受取配当金	△14,288	—
支払利息	△5,357	△9,895
為替差損益(△は益)	15,332	8,517
持分法による投資損益(△は益)	103,227	△14,632
持分変動損益(△は益)	△106,527	56,432
投資有価証券売却損益(△は益)	△227,342	—
関係会社株式売却損益(△は益)	△30,455	△999
売上債権の増減額(△は増加)	△20,180	—
たな卸資産の増減額(△は増加)	367,273	2,619
仕入債務の増減額(△は減少)	△89,079	△52,239
未払金の増減額(△は減少)	112,969	△114,531
その他	306,481	66,122
小計	△77,247	△122,934
利息及び配当金の受取額	667,759	41,492
利息の支払額	4,856	9,958
法人税等の支払額	△14,051	△8,319
営業活動によるキャッシュ・フロー	△24,481	△31,057
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	634,083	12,073
定期預金の払戻による収入	△1	△10,012
有形固定資産の取得による支出	—	10,011
有形固定資産の売却による収入	△135,065	△376,790
無形固定資産の取得による支出	3	—
投資有価証券の売却による収入	△20,540	△13,843
関係会社株式の取得による支出	205,638	1,000
関係会社株式の売却による収入	△175,596	—
貸付けによる支出	20,180	—
貸付金の回収による収入	△11,000	—
投資その他の資産の増減額(△は増加)	△11,000	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	31,908	1,897
	67,524	17,557
	△16,948	△370,179

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△38,970	△1,848
長期借入れによる収入	200,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△524,411	△380,398
自己株式の取得による支出	△157	—
配当金の支払額	△265	△173
リース債務の返済による支出	△16,616	△13,728
財務活動によるキャッシュ・フロー	△380,420	3,852
現金及び現金同等物に係る換算差額	△48,257	6,473
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	188,456	△347,780
現金及び現金同等物の期首残高	3,067,697	2,495,980
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△75,394	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,180,759	2,148,199

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 ※
	試薬事業	投資事業			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	3,599,063	30,170	3,629,233	—	3,629,233
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,599,063	30,170	3,629,233	—	3,629,233
セグメント利益又は損失(△)	△103,303	5,322	△97,981	—	△97,981

※ セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 ※
	試薬事業	投資事業			
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	3,465,850	30,000	3,495,850	—	3,495,850
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,465,850	30,000	3,495,850	—	3,495,850
セグメント利益	47,135	5,836	52,972	—	52,972

※ セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

(株式併合及び単元株式数の変更等)

当社は、平成29年6月22日開催の第48回定時株主総会において、株式併合(5株を1株に併合)、単元株式数の変更(1,000株から100株に変更)及び発行可能株式総数の変更(6,000万株から1,200万株)に係る議案が承認可決されました。当該決議に基づき、平成29年10月1日付で、平成29年9月30日の最終の株主名簿に記載された株主の所有株式数を基準に、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。

これにより、株式併合後の発行済株式総数は20,847,200株減少し、5,211,800株となっております。また、1株当たり情報に及ぼす影響については、当該箇所に記載しております。